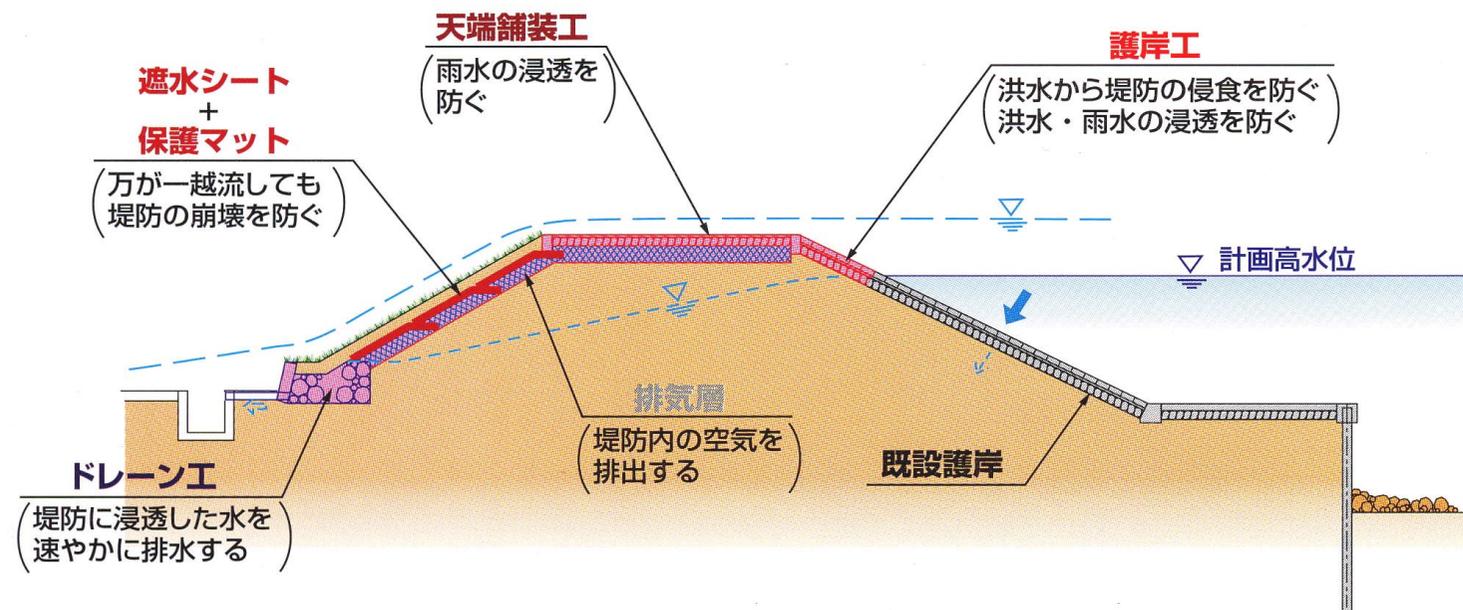


1-7 淀川水系流域委員会では

淀川水系委員会中間とりまとめ

1. これまで、目標とする洪水流量に対して無害とすることを目指し、高い堤防をつくってきたことが、破堤時の危険性をより大きくした。また流域は都市化が進展しており、下流部では堤防直近や低平地に住宅、事業所等が立地し人口・資産が増大している。
2. 今後は、いかなる降雨においても、壊滅的被害の回避を優先的に考える。すなわち、人命が損なわれることなく、また、家屋などの資産の損失は可能な限り少なくすることを目標とする。

破堤し難い堤防



台風6号による被害(1)



大垣市荒川町の浸水状況(7月10日)



長良川の出水(岐阜県岐阜市)



大垣市荒崎地区氾濫状況(7月11日)



木曾川水系牧田川の出水(岐阜県養老町)

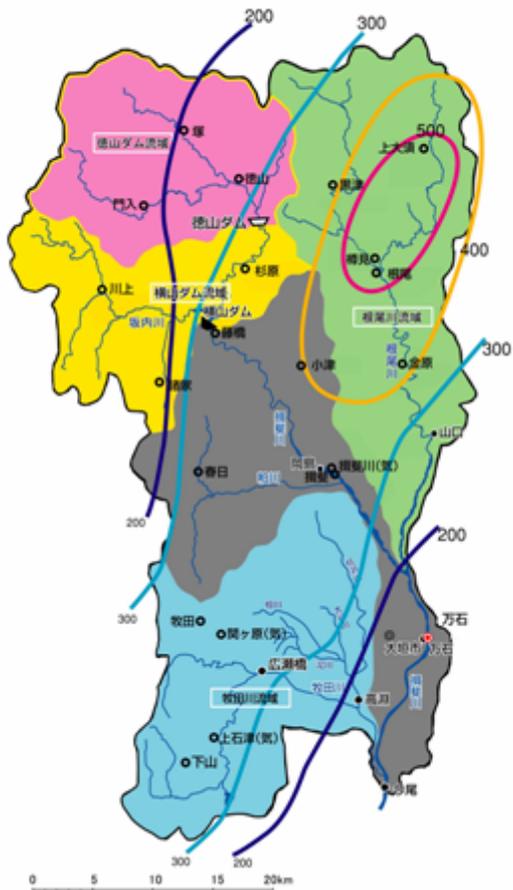
出典:(左上)(左下)アジア航測株式会社HP (右上)(右下)国土交通省防災ヘリコプターの画像

台風6号による被害(2)

木曾川水系揖斐川の出水状況

万石 7月10日 (雨量:杉原観測所)

雨量分布図(7月9日~10日まで)



水位(標高)
(m)

杉原雨量
(mm)

